

地域貢献

笠岡市社会福祉事業会では、日頃の感謝と当事業会へのご理解をいただくために様々な地域貢献活動の取組を行っています。

地域清掃活動

当事業会近隣の小学生・中学生の通学路の清掃を行っています。通学路には、ペットボトルなどの燃えるゴミやビンなど燃えないゴミが落ちていました。

今後も、当事業会の各事業所単位で、定期的に通学路の清掃を行います。



フードバンク&フードドライブ活動の推進

フードバンクは企業や販売店から、フードドライブは個人の家庭から食材を寄付していただき、今まで廃棄していた食材を必要な個人や福祉団体に提供し、食品ロスを減らすと共に、必要な人に活用してもらおう取組です。

笠岡市では、市内の社会福祉法人が「笠岡市社会福祉法人連絡会」を立ち上げ、地域貢献活動として取り組んでいます。

当事業会も、この法人連絡会の一員として、法人事務局・新川保育所が受入場所となっています。

提供していただきたい食材

- ・賞味期限が1か月以上残っている未開封のもの
- ・米・麺・保存食品・インスタント類・調味料など

実績 平成29年度 寄付47件，提供82件

平成30年度 寄付53件，提供129件

笠岡市社会福祉法人連絡会事務局（笠岡市社会福祉協議会内）

フードバンク&フードドライブ

食べものを ゆずってください

フードバンク・フードドライブとは

フードバンクは企業や販売店から、フードドライブは個人の家庭から食材を寄付していただく地域貢献活動です。今までは廃棄していた食材を、必要な個人や福祉団体に提供し、食品ロスを減らすと共に、必要な人に活用してもらおう取組みです。

(実績 H29年度 寄付47件、提供82件、H30年度 寄付53件、提供129件) ※社協

提供していただきたい 食材

- ・賞味期限が1か月以上残っている未開封のもの
- ・米・麺・保存食品・インスタント類・調味料など

活用事例

- 失業し、失業給付などで求職活動をしていたが疾病もあり、なかなか仕事が見つからず電気も止められ食材も買えなくなった
- 夫からDVをうけて緊急避難をし、とりあえず当面の生活場所を確保したが、所持金もあまりなく食べ物が買えない
- 両親が離婚し、父子家庭であったが父親に新しい彼女が出来て一人暮らしをすることになった。家賃は父親が払っているが、生活費はアルバイトで賄っている。学生なのでアルバイトでは収入も期待できず生活ができない
- 病気のため就労につけず、2カ月に1回、障害年金をもらっているが年金支給前になるといつもギリギリで食べるものが買えない
- 夫が失業し、求職中であるがなかなか仕事が決まらない。子どもも小さく保育園に預けている。妻のパート収入では生活が成り立たない・・・など。

笠岡市社会福祉法人連絡会

事務局 〒714-0098 笠岡市十一番町15

☎62-3507 (Fax)62-3590 (e-mail)shakyo@kcv.ne.jp

受入場所



社会福祉法人
笠岡市社会福祉事業会
(笠岡学園)

笠岡市金浦746 ☎0865-66-0844

